

行きが見通せない状況下において、中長期的な将来を見据えたマネジメント、特に事業資金のマネジメントは、持続的な事業の発展を目指すうえで非常に重要なポイントであると考えております。当社は、2022年3月31日時点で約6,770万米ドル（約87億円）の現預金を有しており、少なくとも数年分の事業資金・開発資金は確保できておりますが、これらの資金をより有効的に活用し、最大限の事業進捗を目指すため、財務面を中心とした体制の強化を図ることといたしました。そのような背景のもと、2016年3月より当社のCFO業務に関する委託契約を締結しているSA社に相談したところ、同社の代表者でもあるクルーガー氏自らが当社のCFOを務めていただくことについて提案を受け、当社内での検討を重ねた結果、数多くの企業の発展に貢献されてきたクルーガー氏の豊富な経験及び能力は、当社においても強力な体制強化に繋がるものと確信し、クルーガー氏に当社のCFOにご就任いただくことを決定いたしました。なお、クルーガー氏のCFO就任に伴い、Douglas Paulin（ダグラス・ポーリン）氏はCFOの任を解かれました。

以上

* 1 Signature Analytics, Inc.について

米国カリフォルニア州サンディエゴに本拠を構える Signature Analytics, Inc.は、2008年より財務会計領域における事業を開始し、専門知識とリソース活用した高度な支援サービスを提供しています。中小企業を中心とした数多くの成長企業の戦略的パートナーとして、高い評価を得ています。

詳細は <https://signatureanalytics.com/> をご覧下さい。

メディシノバについて

メディシノバ (MediciNova, Inc.) は、臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業であり、炎症性疾患、線維化疾患、神経変性疾患などの様々な疾患領域において、新規低分子化合物の広範な後期パイプラインを開発しています。主要な開発品である2つの化合物、MN-166（イブジラスト）とMN-001（タイペルカスト）は、複数の作用機序と高い安全性プロファイルを有しており、当社は、これら2つの化合物について現在11の臨床開発プログラムを有しております。

当社の主力開発品であるMN-166（イブジラスト）は、現在、筋萎縮性側索硬化症（ALS）及び変性性頸椎椎症（DCM）で臨床第3相段階、進行性の多発性硬化症（MS）において臨床第3相準備段階にあります。加えて、MN-166（イブジラスト）は、膠芽腫（グリオブラストーマ）、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）及び薬物依存症の治療薬として臨床第2相段階にあります。

MN-001（タイペルカスト）は、非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）について、臨床第2相の準備段階にあります。

当社は、公的機関からの資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては <https://medicinova.jp/> をご覧下さい。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州ラ・ホイヤ、スイート300、エグゼクティブ・スクエア4275（電話1-858-373-1500）です。